

## リコーリースとALSOK、「データ消去サービス」を提供開始

～期間終了後の情報関連機器の安全・安心なデータ消去サイクルを構築～

リコーリース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員、中村 徳晴、以下「リコーリース」）と、総合警備保障株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：青山 幸恭、以下「ALSOK」）は、情報関連機器のデータ消去について協業を開始し、高度なセキュリティサービスとして「データ消去サービス」の取り扱いを2021年3月1日より開始します。

データ消去サービスは、まず、リコーリースとALSOKの首都圏エリアにおける各事業所で取り扱いを開始し、その後、サービス提供の対象を全国に拡大していく予定です。

### 1. 背景

自治体や企業が保有、またはリースしているパソコンやサーバーなどの情報関連機器には、機密情報や住民・社員の個人情報等、重要かつ多くのデータが内包されています。そのような中、情報関連機器に含まれる情報資産のセキュリティ対策は、今や自治体や企業に求められる責務となっています。

そして、2020年12月には、総務省から「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が公表され、特に自治体においては、安全で確実な情報関連機器の廃棄やデータ消去が求められ、的確なデータ消去のニーズが高まっています。

### 2. 目的

リコーリースは全国40万社との取引を有し、全国自治体とも複写機、パソコン、サーバー等の情報関連機器の賃貸借契約を締結しております。リース事業を通じて循環型社会の実現に貢献するため、リース契約終了機器の確実な回収と適切なリサイクル、廃棄処分を実施しております。

ALSOKは日本の警備業におけるリーディングカンパニーとして幅広くセキュリティ事業を展開してまいりました。これまでに培った豊富な技術と経験により、社会から厚い信頼を得ております。

この度、2社の持つノウハウを合わせ自治体や企業へ提供することで、多様なニーズにお応えすることが可能となります。

リコーリースとALSOKは、本サービスの提供により、自治体・企業側のデータ消去に関する負担を軽減するとともに、リース終了後の情報関連機器の徹底したデータ消去サイクルを構築します。

### 3. サービス概要

#### ■ 内容

自治体や企業のリースおよび賃貸借期間終了後のパソコンなどの情報関連機器の返却にあたり、ALSOKの警備輸送車両にて厳重な管理体制のもと集荷・輸送します。情報関連機器は、ALSOKの施設に入庫し、施設では、厳格な環境下にて現金等と同様の管理体制で、ハードディスクの物理破壊を実施します。実施結果は、ハードディスクの破壊

状況を画像付きのレポートとして提出します。その後、データ消去後の情報関連機器は、リコーリースに返却され、お客様にはレポートとして完了報告を提供して、安全・安心なデータ消去サービスをご提供します。

#### ■ 開始日

2021年3月1日

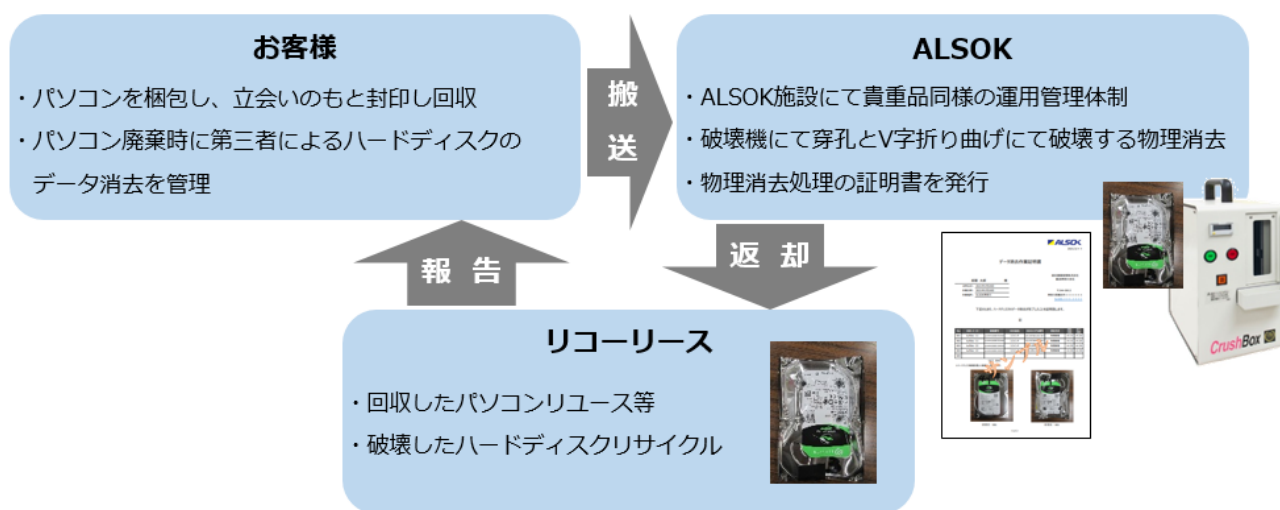
#### ■ 対象物件

パソコン、サーバー

#### ■ 対象地域

1都3県（東京、神奈川、千葉、埼玉）

※順次、全国展開予定



#### 4. 今後の展開

データ消去サービスについて、まずは首都圏においてトライアルで実施し、その後、全国に展開してまいります。リコーリースとALSOK、それぞれの強みを活かし、民間企業へファイナンスと警備事業を融合させたトータルソリューションを提供できる基盤構築を目指します。

以上

#### <本件に関するお問い合わせ先>

リコーリース株式会社

経営企画部

Tel: 03-6204-0608 / Fax: 03-3222-7312

Email: ir@rle.ricoh.co.jp

ALSOK

広報部

Tel: 03-3478-2310 / Fax: 03-3470-4367

Email: koho@alsok.co.jp